

技術基準適合証明に係る試験結果・測定器等

1. 一般事項

型式又は名称	IP3D-8PS	点検年月日	2018/4/17 2018/5/14
製造番号	000001	点検場所	NECプラットフォームズ株式会社 我孫子事業所（千葉県我孫子市）
電波の型式、周波数及び 空中線電力（注1）	G1D：1898.45、1900.25MHz 0.01W G7C、G7D、G7E、G7F、G7W、G7X 1893.65～1905.95MHz (1898.45、1900.25MHzを除く300kHz間隔40波) 0.01W	備考	1)実施した試験方法：TELEC-T115（第10.1版） 2)電源電圧変動の確認結果は無線部の回路への入力電圧が±1%以下であるため 省略 3)測定時の定格電圧：3.7V 4)測定時の温度：25℃、湿度：48%（4/17）、26℃、湿度：54%（5/14）

2. 測定器等

型式又は名称	製造番号	製造者名	校正年月日	校正機関（注2）	備考
Radio Communication Analyzer (MT8801B：パワーセンサ内蔵)	6100036045	アンリツ株式会社	2017/7/1	NECマネジメントパートナー（株）	電波法第24条の2第4項第二号ロ
SPECTRUM ANALYZER (R3273)	110600746	株式会社アドバンテスト	2017/4/1	NECマネジメントパートナー（株）	電波法第24条の2第4項第二号ロ
SPECTRUM ANALYZER (MS8609A)	6200456811	アンリツ株式会社	2018/1/15	NECマネジメントパートナー（株）	電波法第24条の2第4項第二号ロ
SIGNAL GENERATOR (E4432B)	GB400051795	アジレント・テクノロジー株式会社	2017/12/1	NECマネジメントパートナー（株）	電波法第24条の2第4項第二号ロ
MULTIMETER (34401A)	3146A79973	HEWLETT PACKARD	2017/6/1	NECマネジメントパートナー（株）	電波法第24条の2第4項第二号ロ

3. 測定結果

試験項目（注3）	単位	000001			（注4）			（注4）			（注4）			（注4）		
		1893.65MHz	1901.15MHz	1905.95MHz	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）	（注5）
周波数	MHz	1893.6508	1901.15076	1905.95083												
	p p m	0.4	0.4	0.4												
占有周波数帯幅	k H z	251.2	249.3	249.6												
スプリアス発射の強度	（近傍）	nW	44.668	135.519	144.543											
		MHz	1895.16	1900.13	1906.95											
	（帯域内）	nW	0.959	1.239	0.847											
		MHz	1909.69	1909.53	1896.24											
	（帯域外）	nW	1.959	1.982	3.846											
		MHz	3787.14	3787.12	3787.29											
空中線電力	W	0.0090782	0.0089330	0.0086297												
	%	-9.22	-10.67	-13.70												
隣接チャネル漏えい電力（下側）-900kHz	nW	27.90	28.20	27.00												
	（下側）-600kHz	nW	49.00	54.30	51.70											
	（上側）+600kHz	nW	63.70	60.70	56.00											
	（上側）+900kHz	nW	28.60	30.10	27.60											
搬送波を送信していないときの電力	μ W	0.080	0.078	0.059												
送信速度	p p m	0.4	0.4	0.4												
副次的に発する電波等の強度	nW	0.100	0.100	0.110												
	MHz	2045	2953	2824												
キャリアセンス機能	良・否	良	良	良												
混信防止機能	良・否	良	良	良												
電波の発射停止機能	良・否	良	良	良												

注1 周波数帯ごとに記載して下さい。

2 NiCT及びTELEC以外の機関において校正した場合には、備考欄に該当条項を記載して下さい。

3 試験項目は特定無線設備の種別に合わせて修正して下さい。

4 製造番号を記載して下さい。

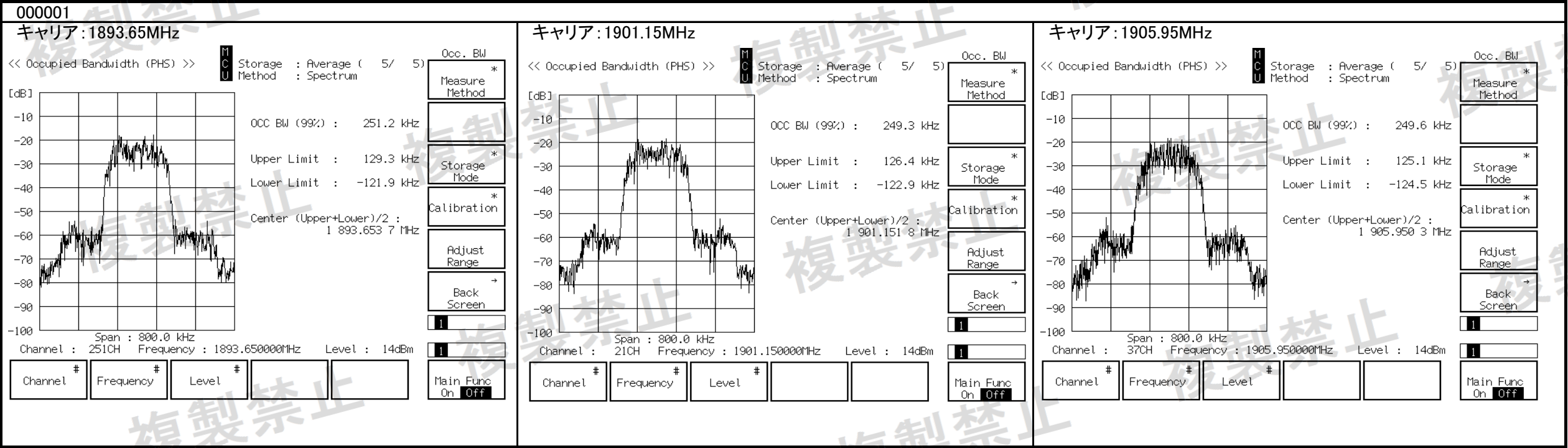
5 試験周波数（各周波数帯の上中下の周波数）を記載して下さい。

特性試験の結果 追加資料

1. 測定結果を示す図

1-1. 占有周波数帯幅

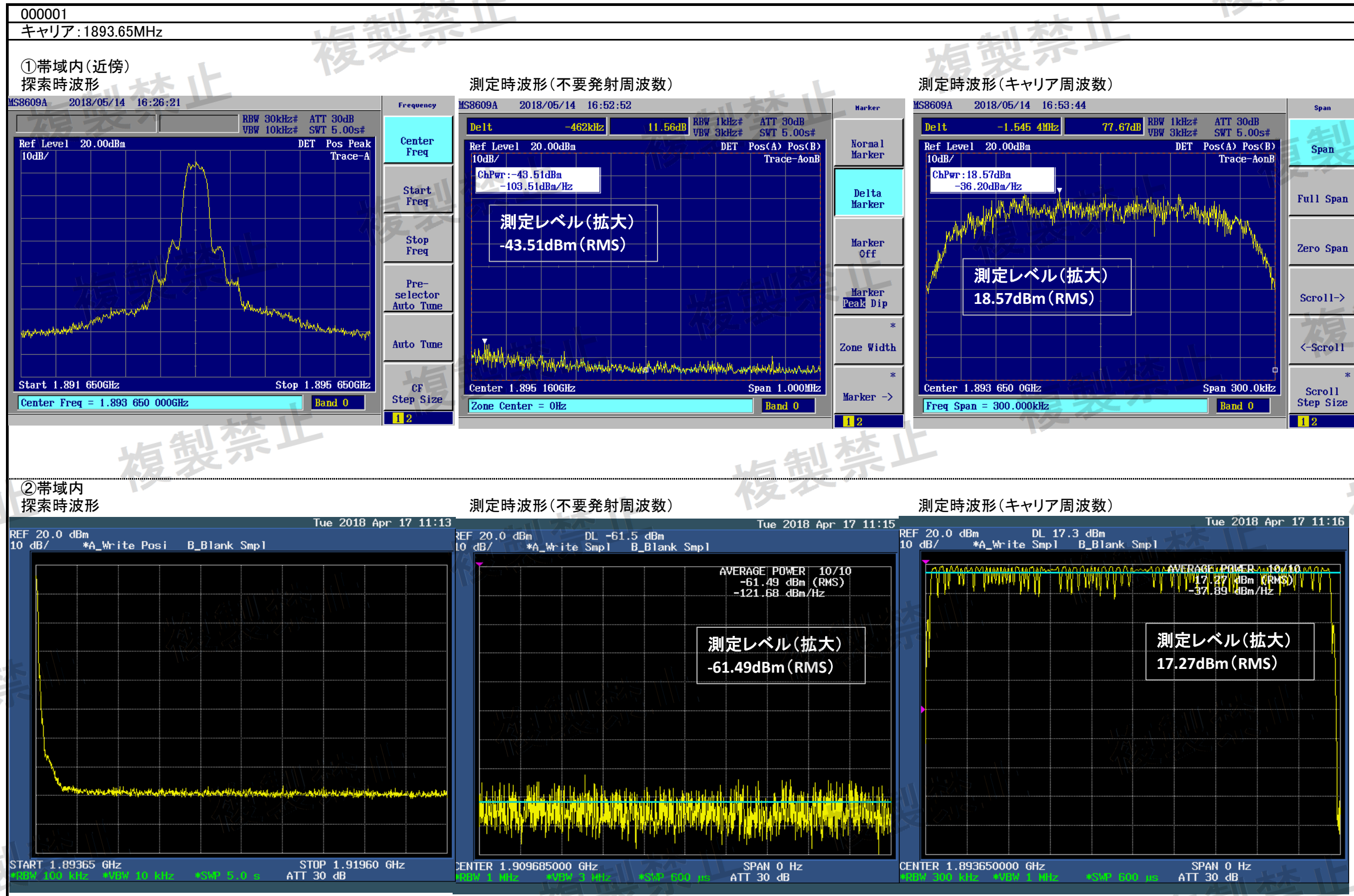
測定器： Radio Communication Analyzer (MT8801B: パワーセンサ内蔵)



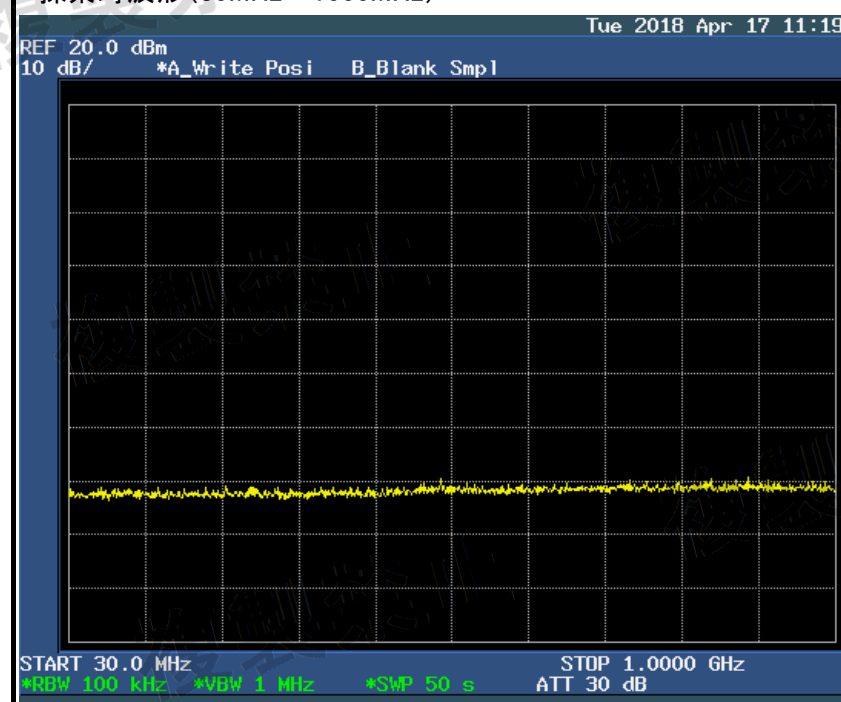
1-2. スプリアス発射の強度

測定器: SPECTRUM ANALYZER (R3273)、SPECTRUM ANALYZER (MS8609A:1893.65MHz①帯域内(近傍)のみ)

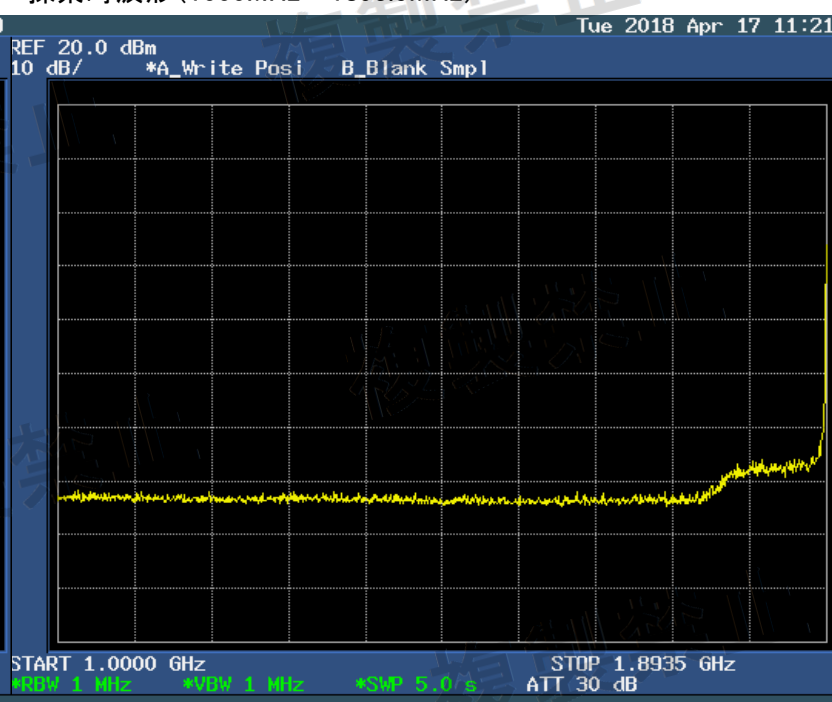
※スペクトルアナライザの画面に示される測定レベルは、ケーブルロスを含まず。(測定結果にはケーブルロスを含めて計算した値を記載した。)



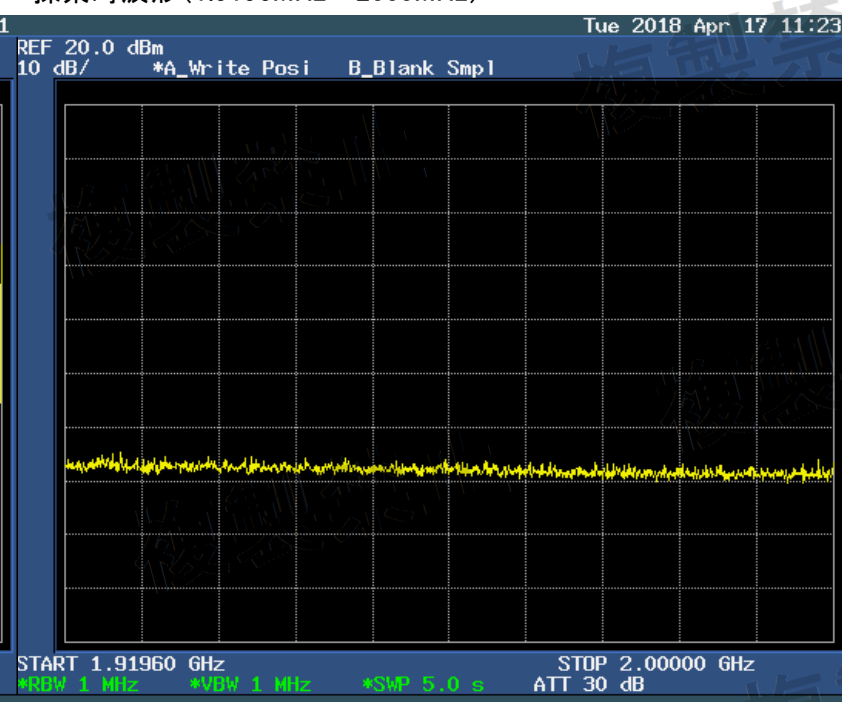
③帯域外
探索時波形(30MHz~1000MHz)



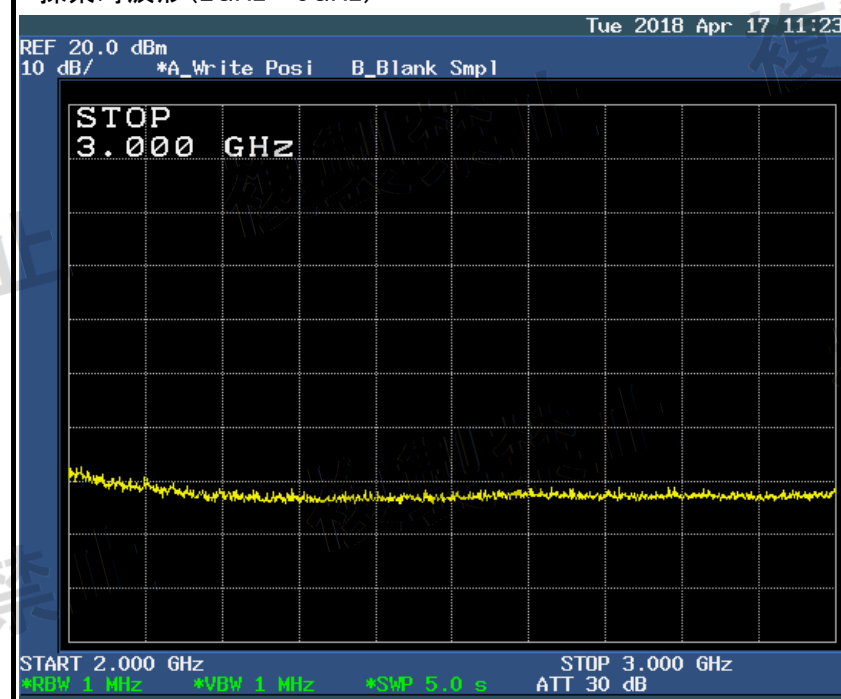
探索時波形(1000MHz~1893.5MHz)



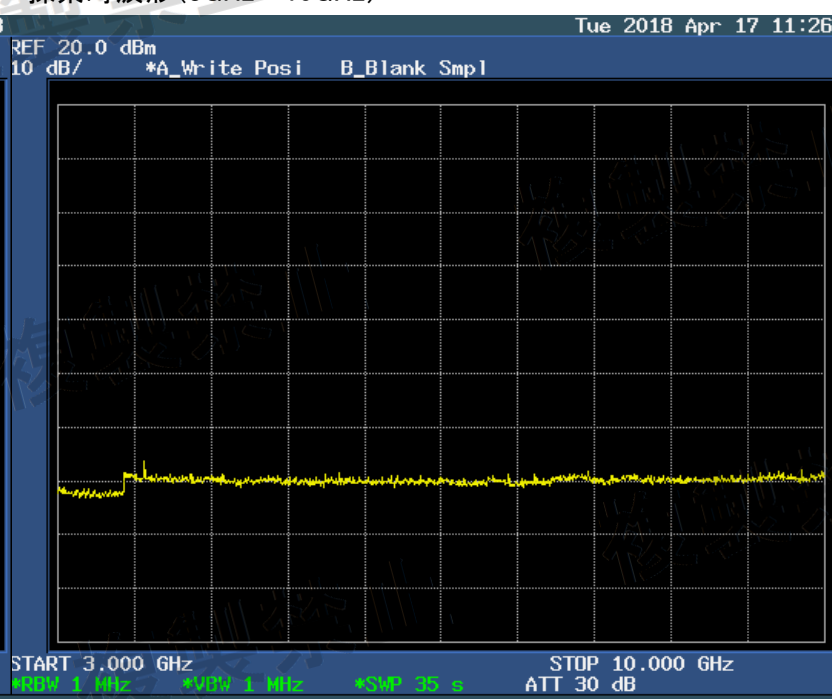
探索時波形(1.9196MHz~2000MHz)



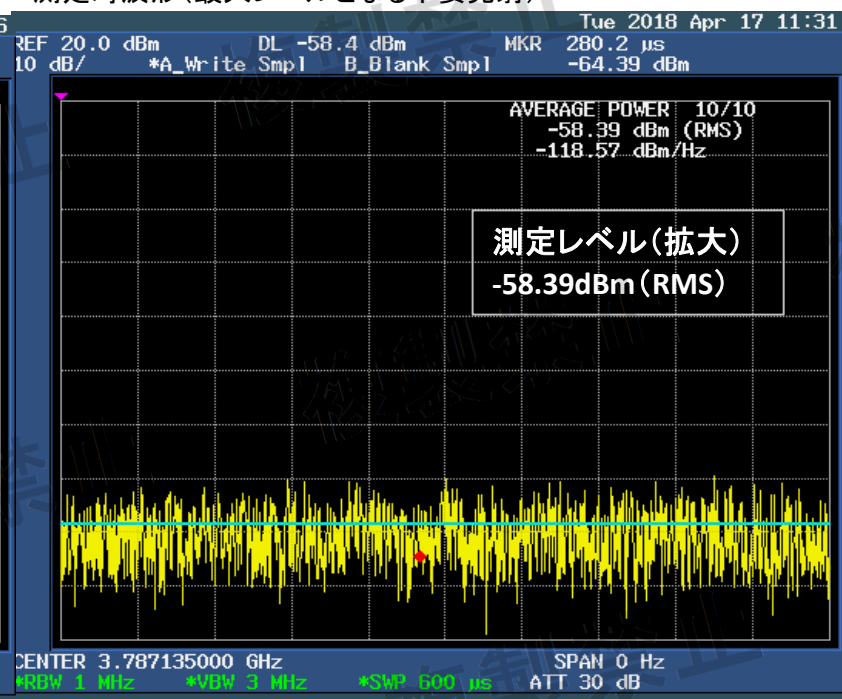
探索時波形(2GHz~3GHz)



探索時波形(3GHz~10GHz)



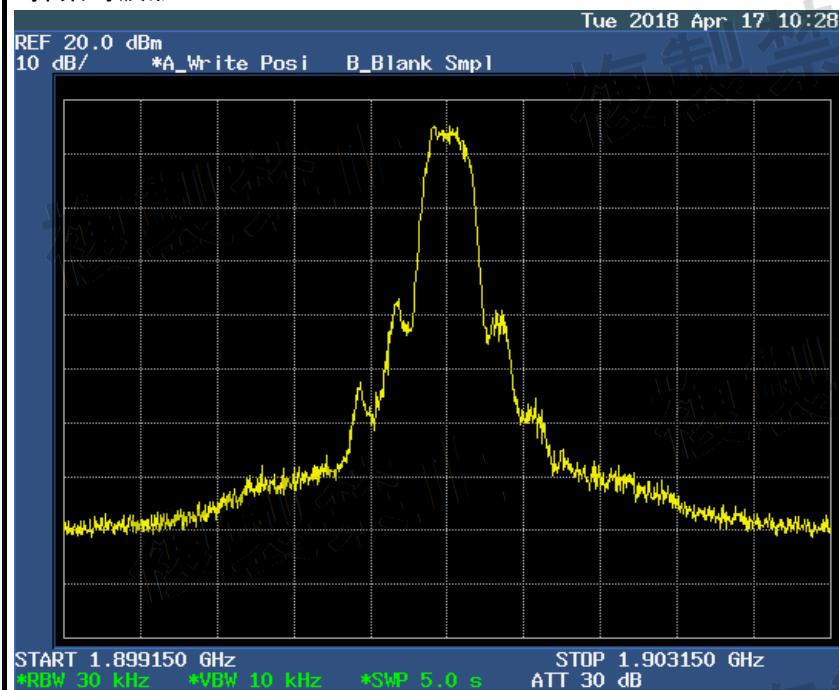
測定時波形(最大レベルとなる不要発射)



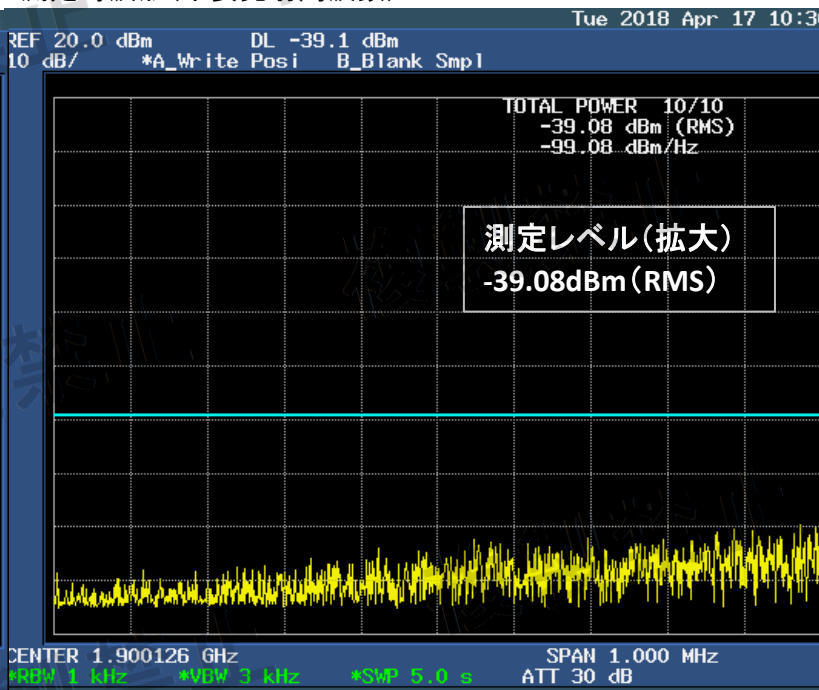
000001

キャリア: 1901.15MHz

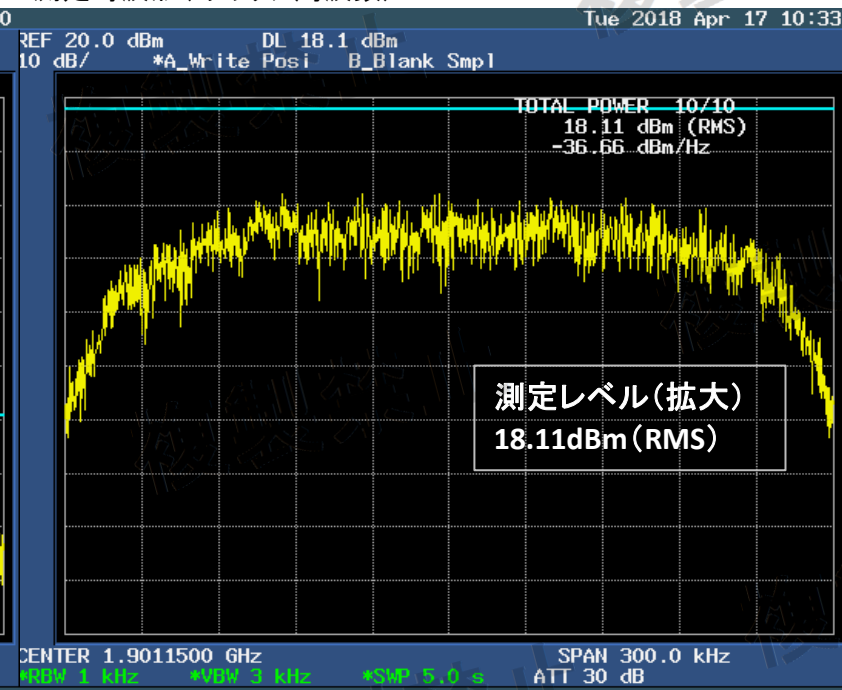
①帯域内(近傍)
探索時波形



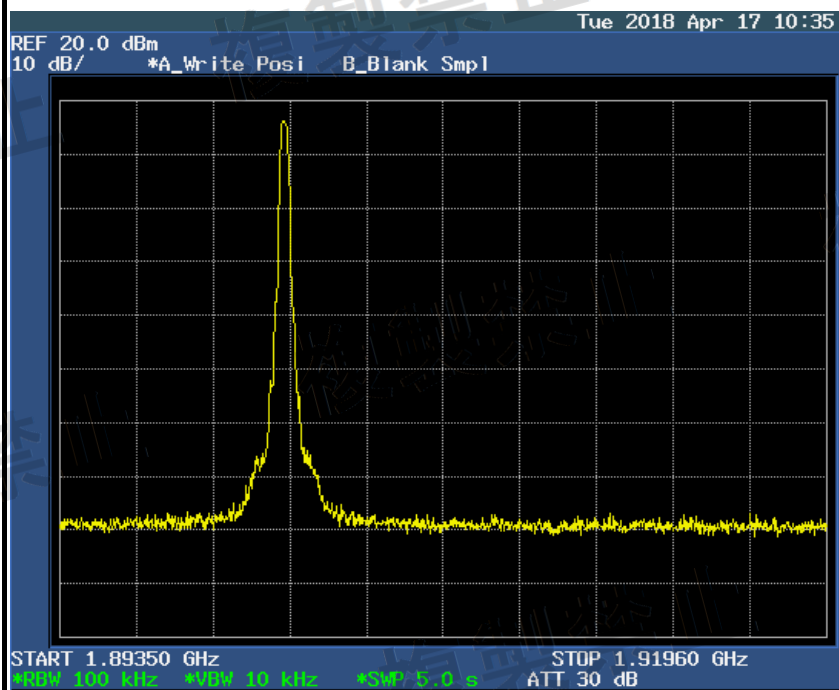
測定時波形(不要発射周波数)



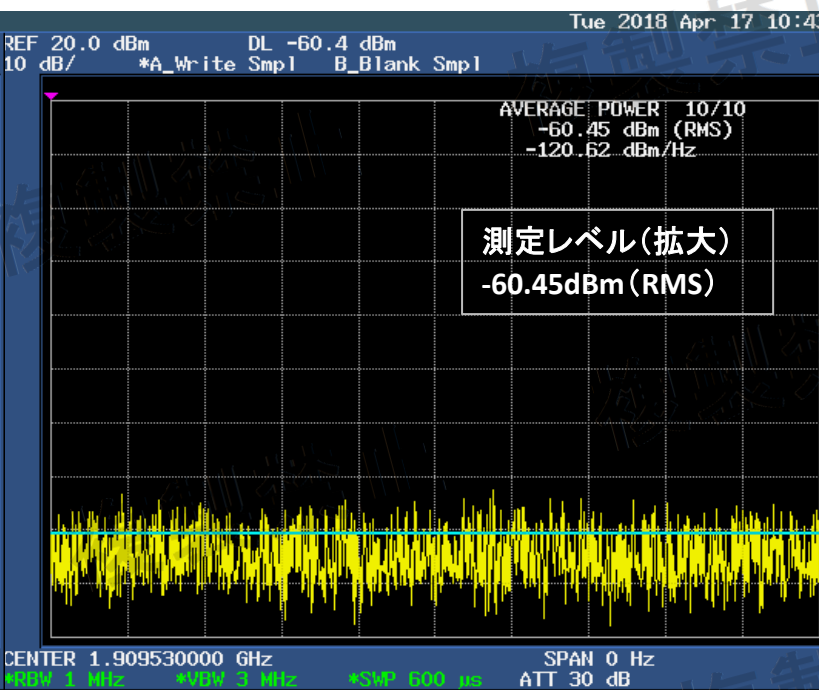
測定時波形(キャリア周波数)



②帯域内
探索時波形



測定時波形(不要発射周波数)

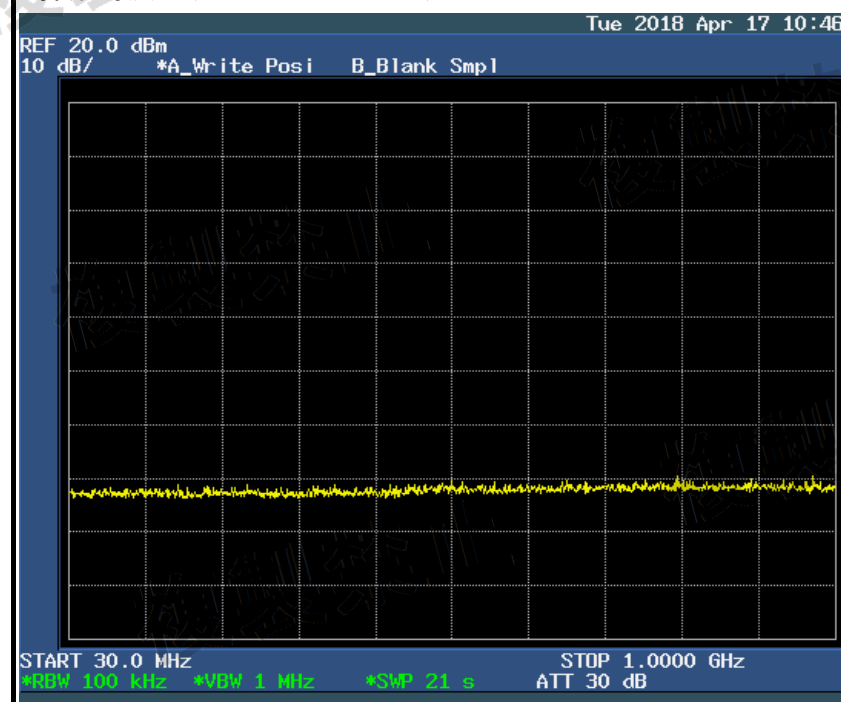


測定時波形(キャリア周波数)

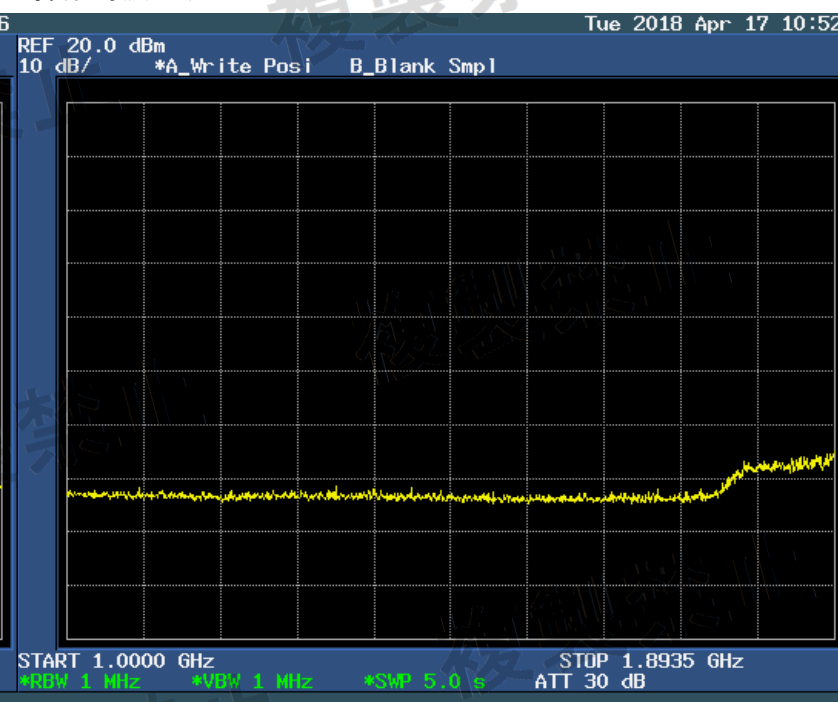


③帯域外

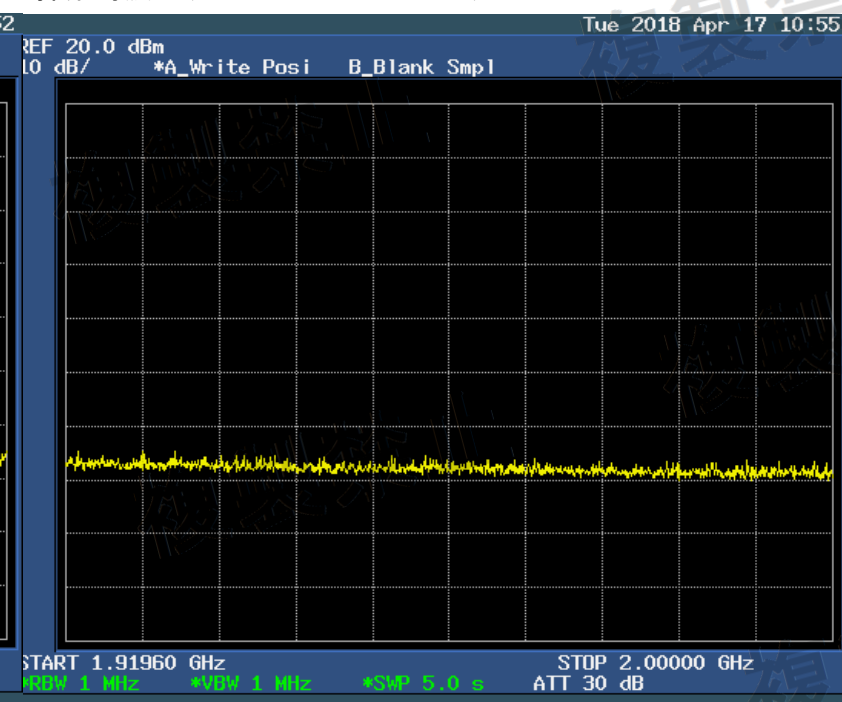
探索時波形(30MHz~1000MHz)



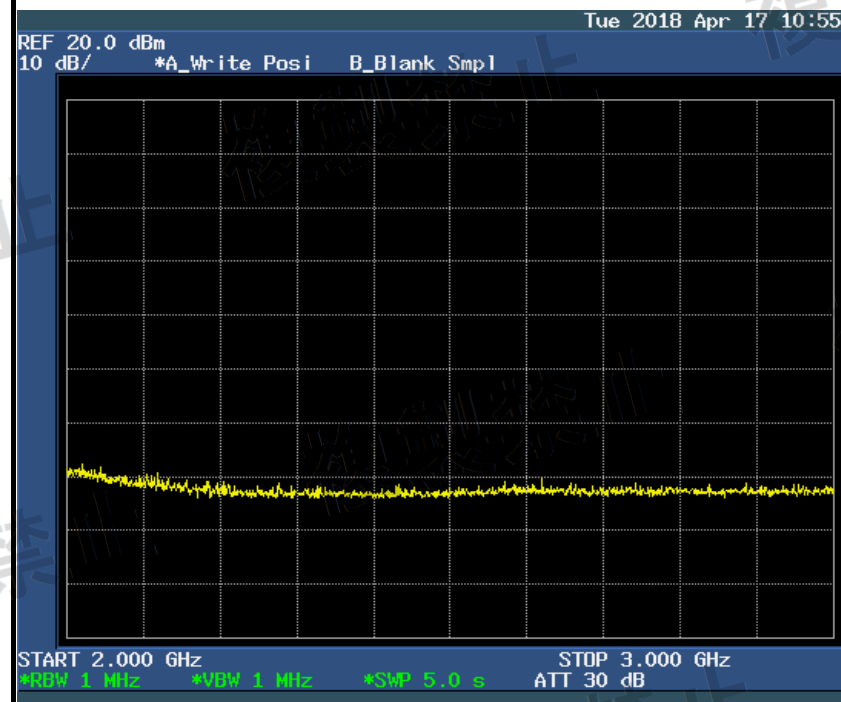
探索時波形(1000MHz~1893.5MHz)



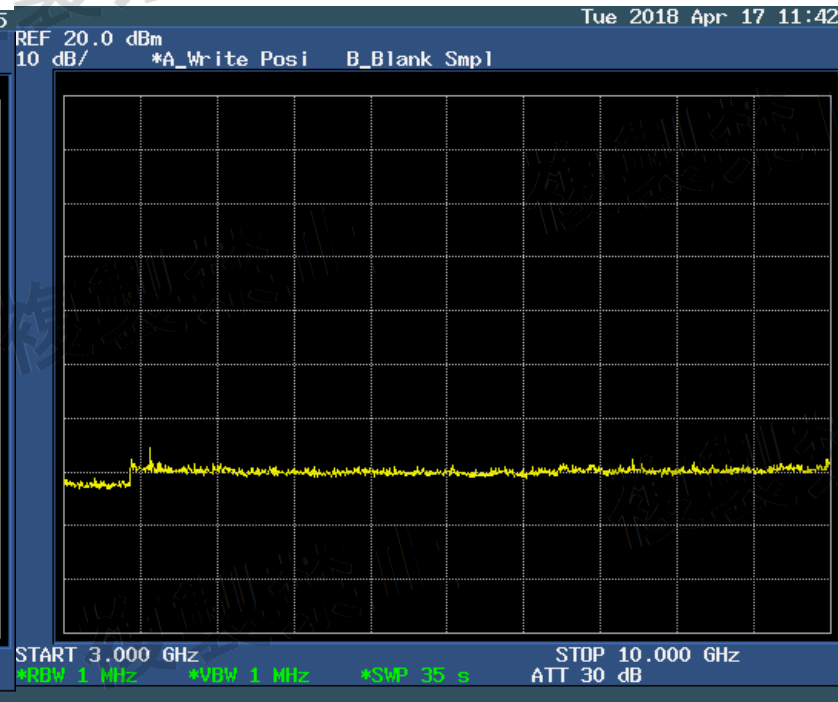
探索時波形(1.9196MHz~2000MHz)



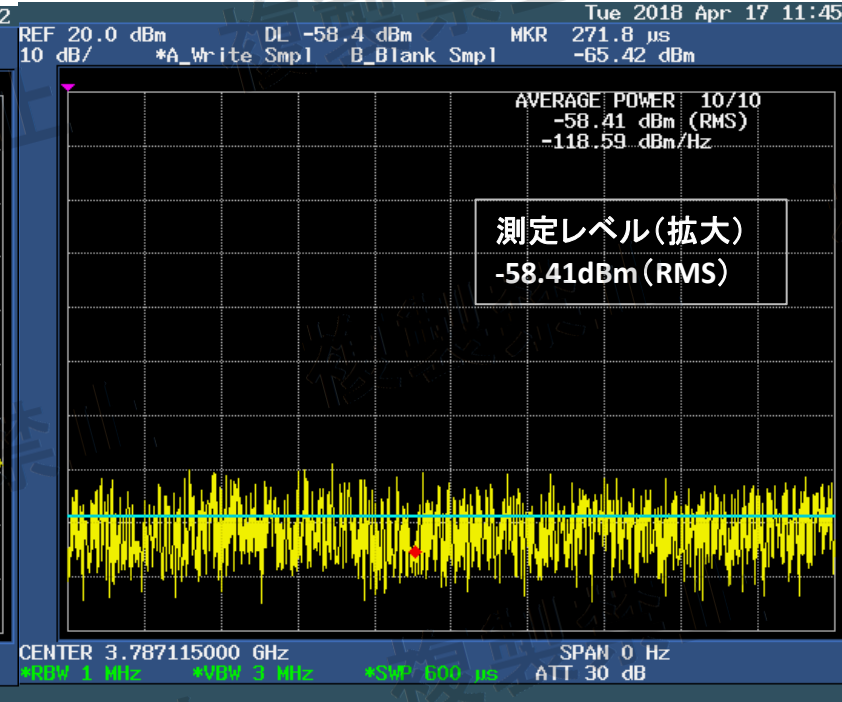
探索時波形(2GHz~3GHz)



探索時波形(3GHz~10GHz)



測定時波形(最大レベルとなる不要発射)

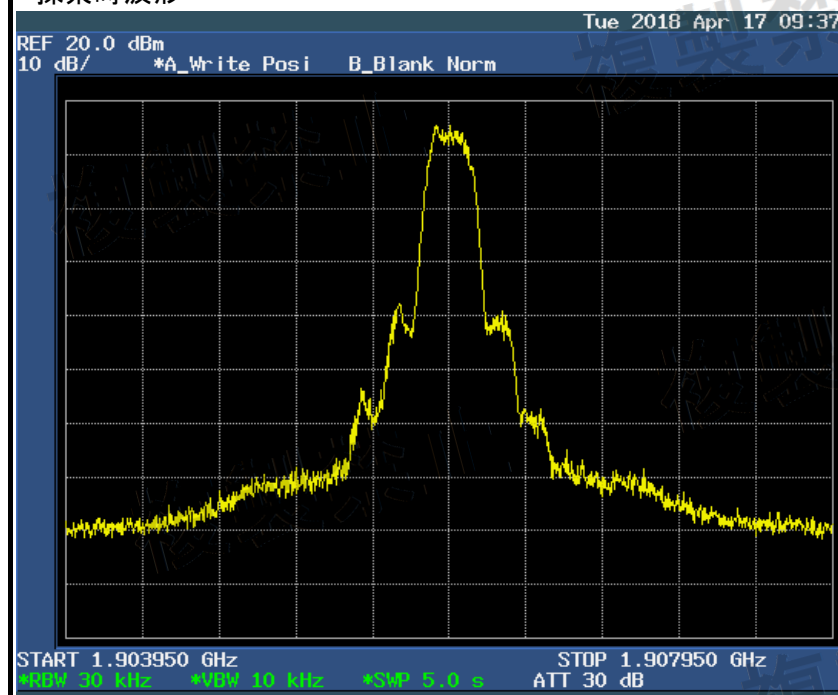


000001

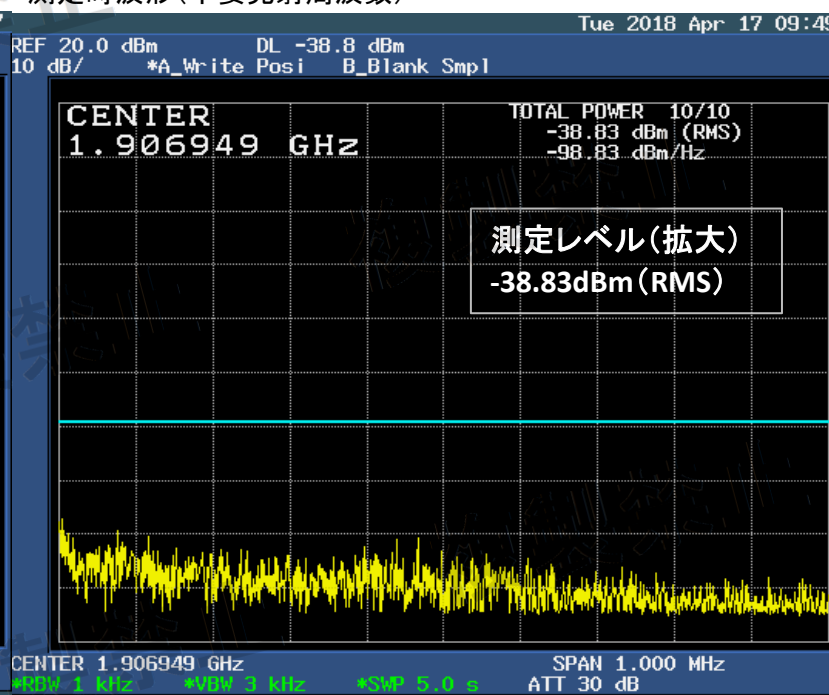
1905.95MHz

①帯域内(近傍)

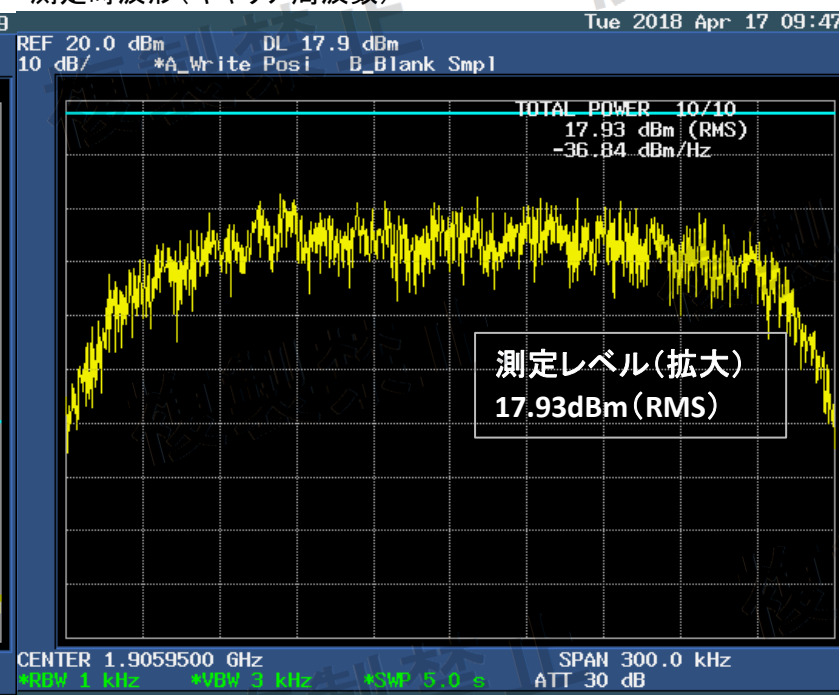
探索時波形



測定時波形(不要発射周波数)

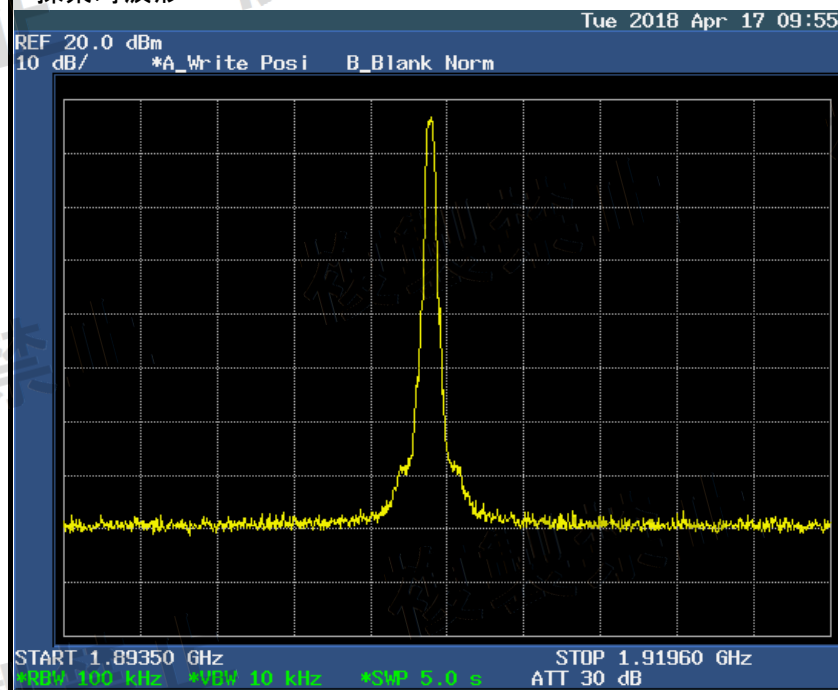


測定時波形(キャリア周波数)

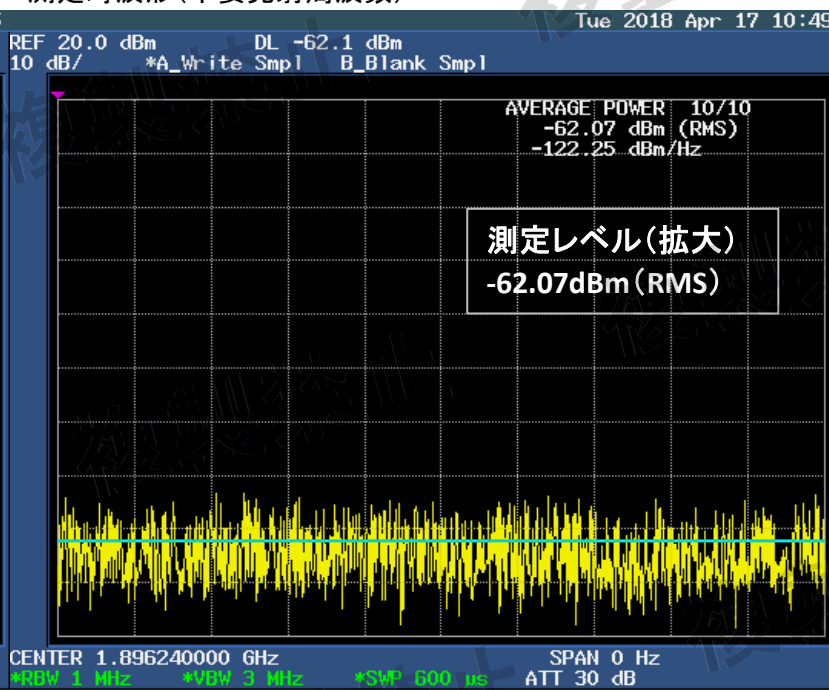


②帯域内

探索時波形



測定時波形(不要発射周波数)

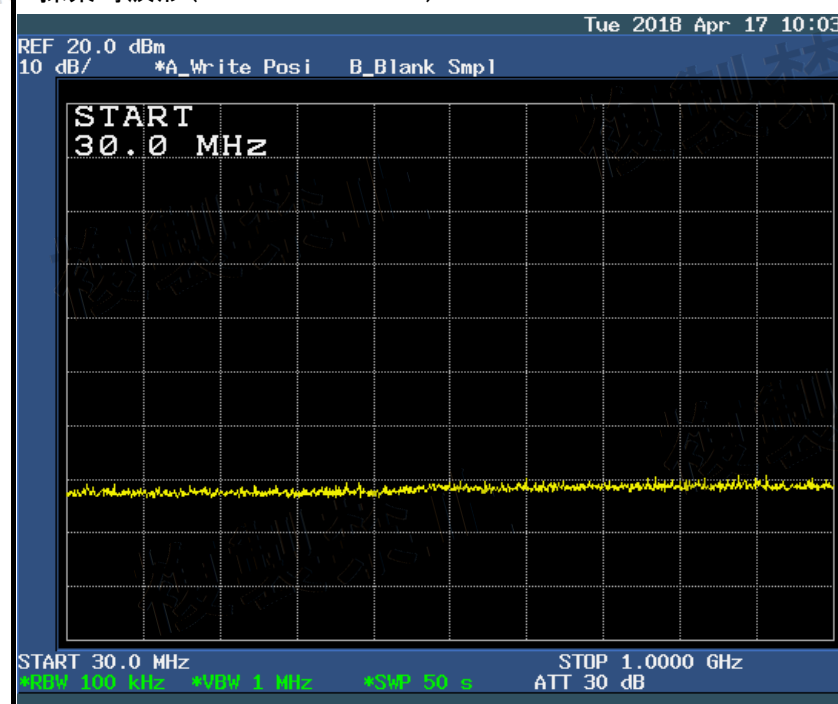


測定時波形(キャリア周波数)

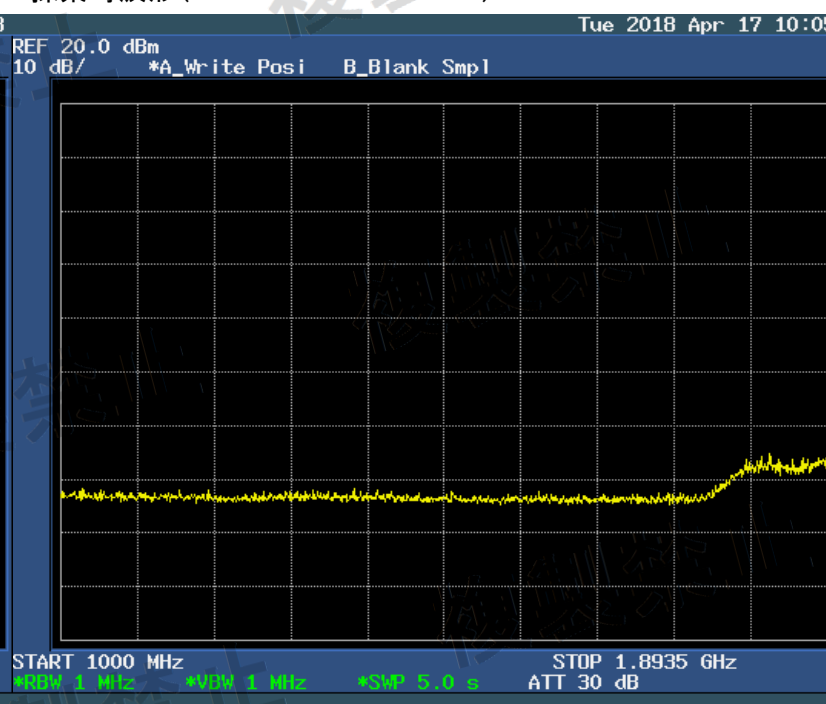


③帯域外

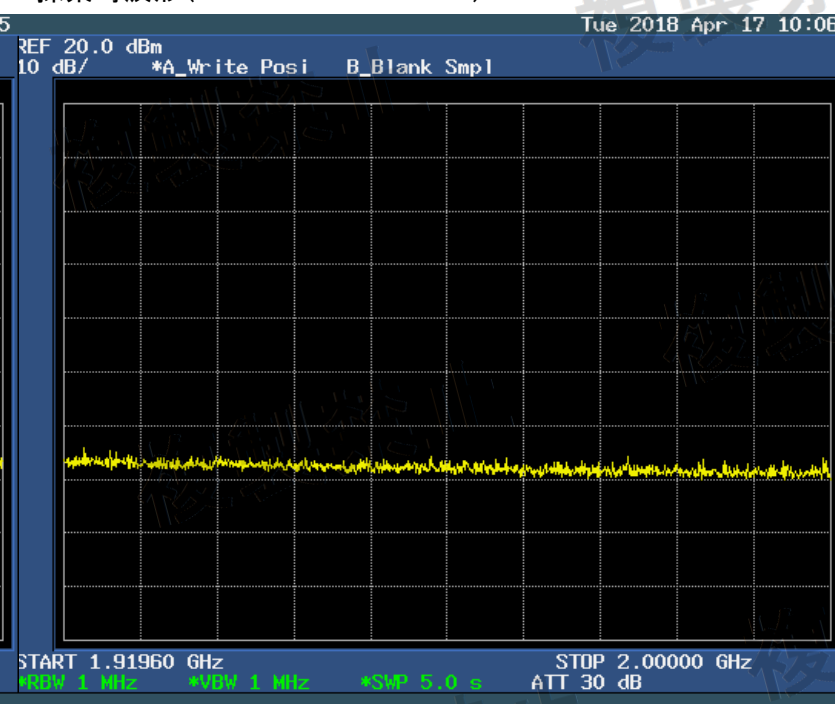
探索時波形(30MHz~1000MHz)



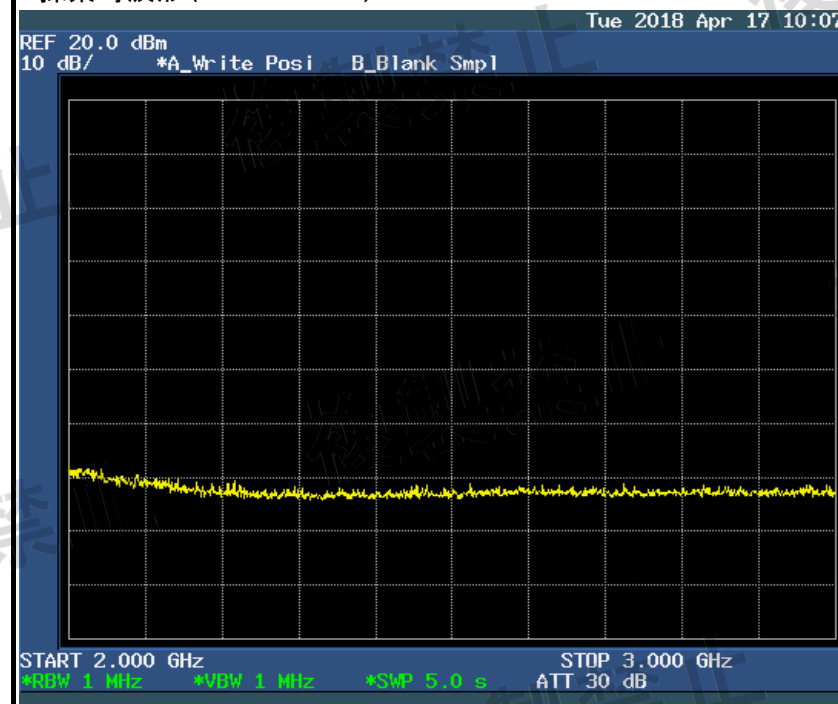
探索時波形(1000MHz~1893.65MHz)



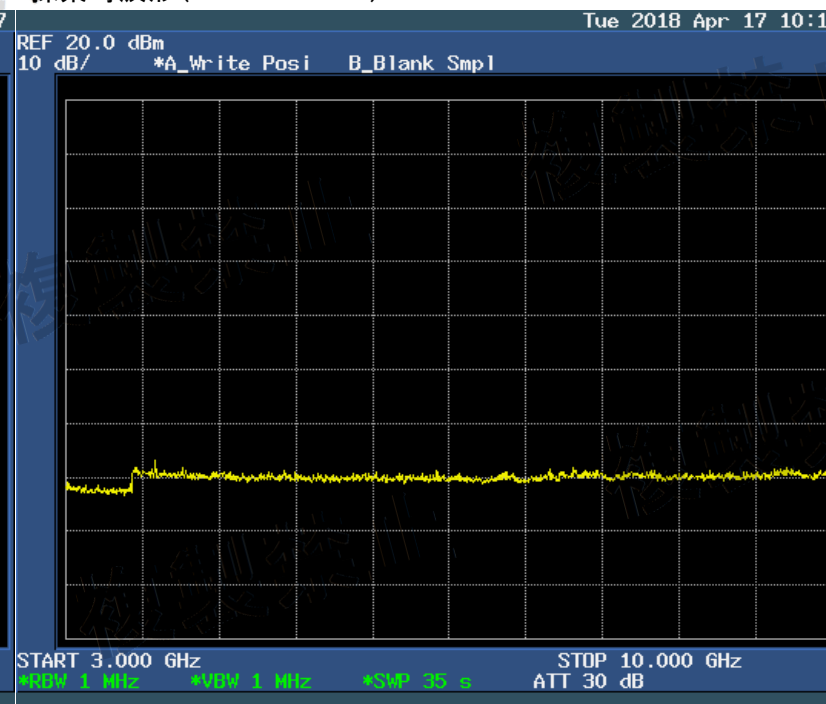
探索時波形(1.9196MHz~2000MHz)



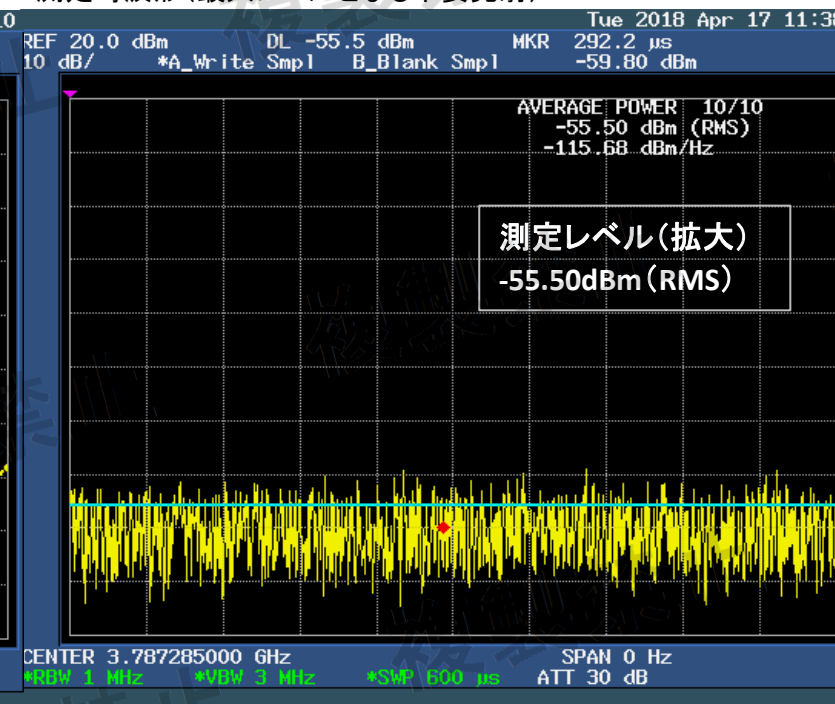
探索時波形(2GHz~3GHz)



探索時波形(3GHz~10GHz)



測定時波形(最大レベルとなる不要発射)



1-3. 隣接チャネル漏洩電力

測定器: Radio Communication Analyzer (MT8801B: パワーセンサ内蔵)

